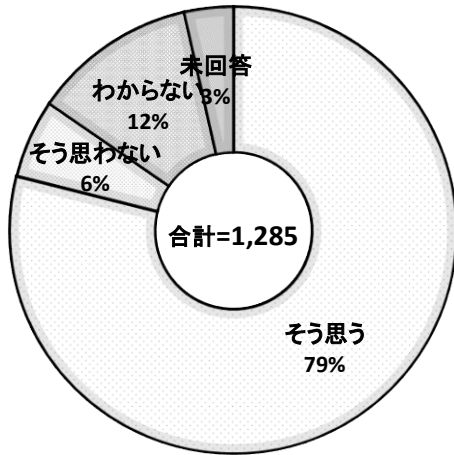


Ⅲ：調査結果（設問）

◆ 健やかで思いやりのあるまちづくりの取組について

問1 市では、安心して子供を産み育てる環境づくりを進める取組の一つとして、18歳以下の皆さんの医療費助成や夜間、休日など、子どもたちの医療体制の充実に努めています。この取組は安心して子どもを産み育てるために有効だと思いますか？（○は1つ）

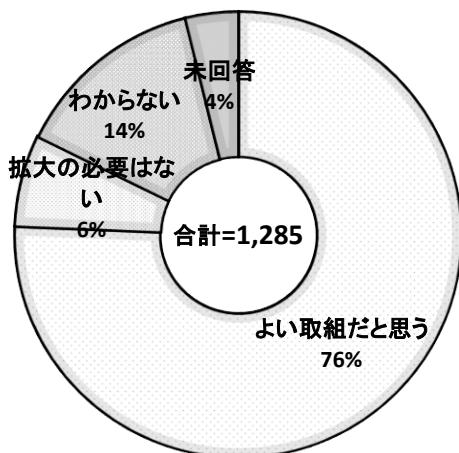
「そう思う」が79%となり、有効と思う方が全体の8割となった。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	1,014	79%
そう思わない	73	6%
わからない	153	12%
未回答	45	3%
合計	1,285	100%

問2 こどもクラブを利用できる年齢については、現在の小学3年生までから、小学6年生までに拡大する予定です。この取組についてどう思いますか？（○は1つ）

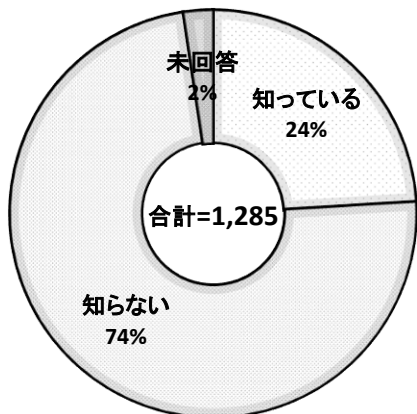
「よい取組みだと思う」が76%となり、拡大を希望している方が7割以上となりました。



選択肢	回答数	構成比
よい取組み だと思う	972	76%
拡大の必要は 無い	85	6%
わからない	179	14%
未回答	49	4%
合計	1,285	100%

問3 市では、高齢者の方々等の孤立死・孤独死を防ぐため、様々な事業者と連携した「孤立死防止等ネットワーク」を設けています。この取組を知っていますか？
(○は1つ)

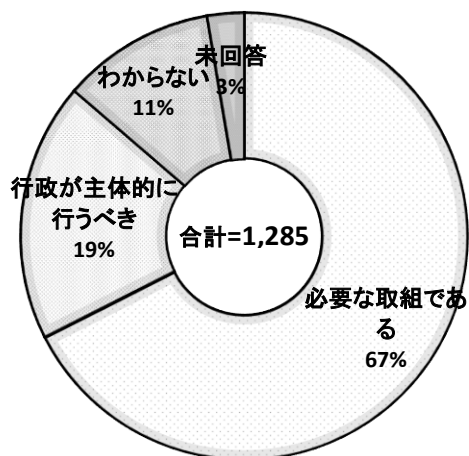
「知らない」が74%と、「知っている」が24%と取組があまり知られていない結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
知っている	309	24%
知らない	946	74%
未回答	30	2%
合計	1,285	100%

問4 市では、「地域福祉計画」の策定を進めており、高齢者や障がいのある方々、子どもたちが地域で安心して生活できるよう、地域の皆さん同士で支えあう仕組みを作っていこうとしています。こうした地域で支えあう仕組みについてどう思いますか？ (○は1つ)

「必要な取組である」が67%と、全体の約7割が必要と思っている結果となりました。



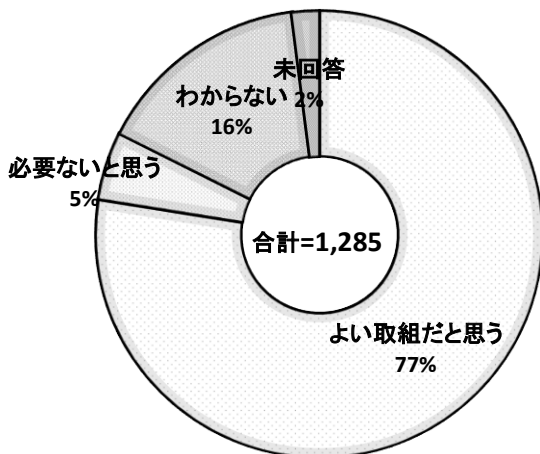
選択肢	回答数	構成比
必要な取組である	868	67%
行政が主体的に行うべき	241	19%
わからない	142	11%
未回答	34	3%
合計	1,285	100%

問5 高齢者や障がいのある方々、子どもたちが安心して生活できるようにするためには、どのような取組が必要だと思えますか？

※ IV：自由記述回答一覧 57 ページ～91 ページを参照ください。

問6 市では、市民の皆さん一人ひとりの医療データを皆さん自身が管理することで、そのデータに基づく、適切な医療、健康情報の提供や緊急時に活かす（これまでの病歴や処方された薬などを把握することで緊急時の対応を速やかに行うなど）ことができる取組を検討しています。こうした取組についてどう思いますか？（〇は1つ）

「よい取組みだと思う」が77%と、全体の約8割の方がよい取組みだと思っています。

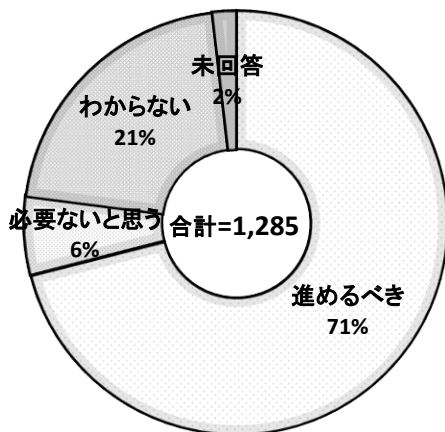


選択肢	回答数	構成比
よい取組みだと思う	996	67%
必要ないと思う	63	19%
わからない	201	11%
未回答	25	3%
合計	1,285	100%

◆ 豊かな心と個性を育むまちづくりの取組について伺います

問7 【未来デザイン 2050 プロジェクト】市では、野口英世博士の功績を顕彰して創設された「野口英世アフリカ賞」(内閣府)を契機に、市内の高校生が在京の各国大使館やJICA等の国際貢献団体等を訪問するなど、異文化理解や語学習得を目指すプロジェクトに取り組んでいます。国際感覚を持った次世代の育成のため、こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？(○は1つ)

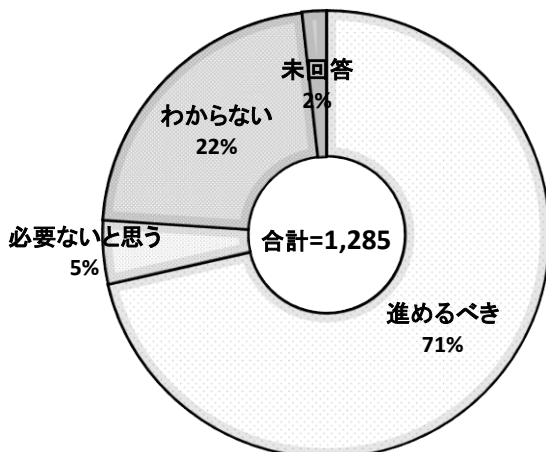
「進めるべき」が71%と、約7割の方が積極的に進めるべきと回答しました。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	913	71%
必要ないと思う	77	6%
わからない	272	21%
未回答	23	2%
合計	1,285	100%

問8 【コンピュータサイエンスサマーキャンプ】市では、子どもたちのコンピュータサイエンスへの関心を高め、ICT(情報通信技術)関連産業を担う人材を育成するため、会津大学で民間団体が行う取組を支援しています。こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？(○は1つ)

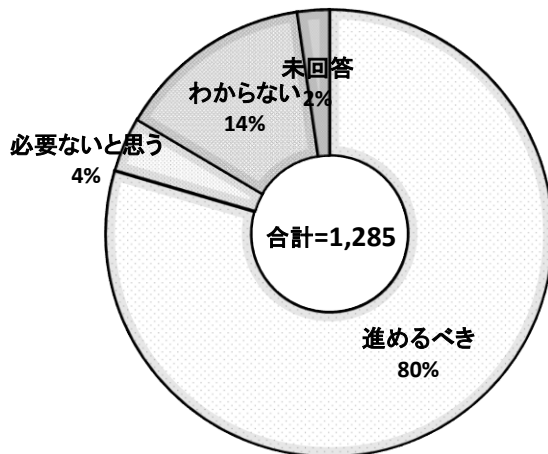
「進めるべき」が71%と、約7割の方が積極的に進めるべきと回答しました。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	918	71%
必要ないと思う	59	5%
わからない	286	22%
未回答	22	2%
合計	1,285	100%

問9 【未来人材育成】市では、将来の世界、日本、会津若松をリードする人材の育成を図るため、世界、日本で活躍する各界第一人者の話を聞き、子どもたちが、将来の日本、地域の姿を考える機会を設けています。こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？
(○は1つ)

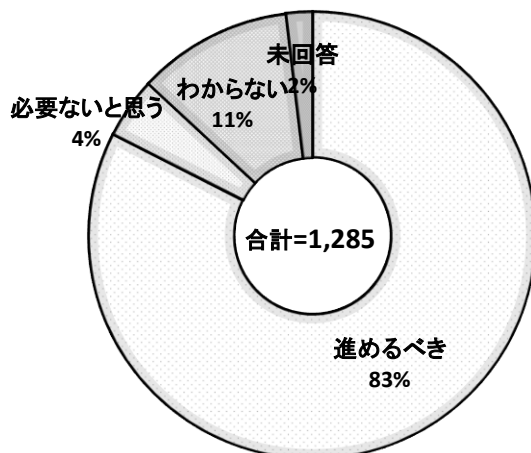
「進めるべき」が80%と、8割の方が積極的に進めるべき回答しました。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	1,022	80%
必要ないと思う	51	4%
わからない	183	14%
未回答	29	2%
合計	1,285	100%

問10 【あいづっこ人材育成プロジェクト】市では、「憧れ」「学び」「誇り」をキーワードに、子どもたちの学力の向上と故郷会津に誇りを持つ優れた人材の育成を進める取組を進めています。こうした取組を積極的に進めるべきだと思いますか？ (○は1つ)

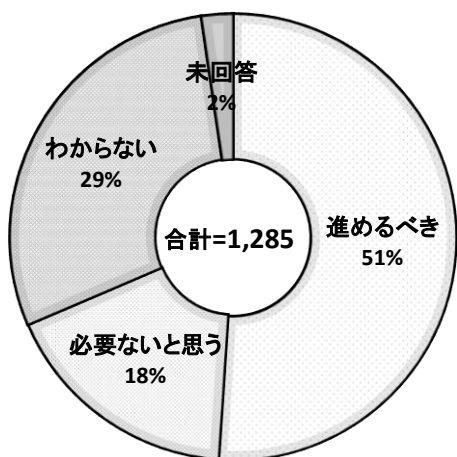
「進めるべき」が83%と、8割以上の方が積極的に進めるべきだと回答しました。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	1,060	83%
必要ないと思う	57	4%
わからない	144	11%
未回答	24	2%
合計	1,285	100%

問 1 1 他地域では、スポーツ施設などの運営資金などを調達するため、施設の名称に企業の社名やブランド名などをつけることができるようにする取組（例えば、会津球場にスポンサーの社名をつけて「〇〇球場」とするなど）が行われています。こうした取組についてどう思いますか？（〇は1つ）

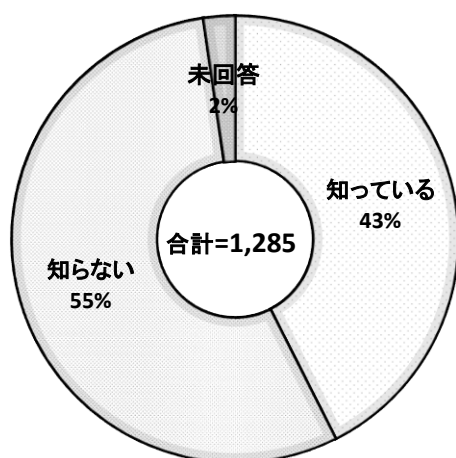
「進めるべき」51%、「わからない」29%という結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	656	51%
必要ないと思う	225	18%
わからない	375	29%
未回答	29	2%
合計	1,285	100%

問 1 2 【あいづまちなかアートプロジェクト】市では、まちなかの蔵や歴史的な建物などで、市が収蔵している美術作品や「漆」などの芸術作品を展示し、市民の皆様や本市を訪れる方に見ていただく取組を行っています。こうした取組を知っていますか？（〇は1つ）

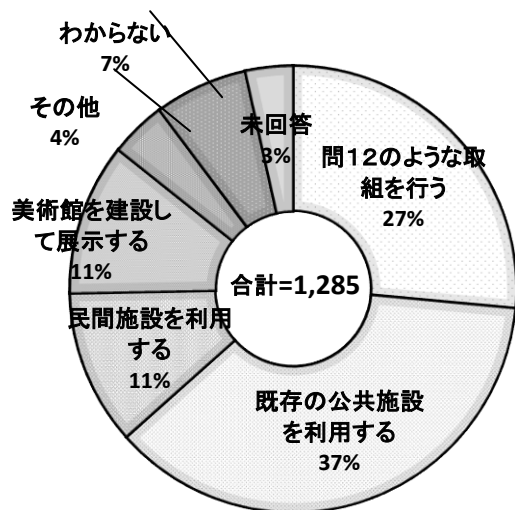
「知らない」が55%、「知っている」が43%となり、取組自体を知らない方が半数以上という結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
知っている	547	43%
知らない	709	55%
未回答	29	2%
合計	1,285	100%

問 1 3 美術品や芸術作品を広く皆さんに見ていただくためにはどのような方法が最もよいと思いますか？（○は1つ）

「既存の公共施設を利用する」37%、「問12のような取組を行う」27%、「民間施設を利用する」11%の順となり、既存施設を利用する方法が良いという回答が全体の4分の3を占める結果となりました。

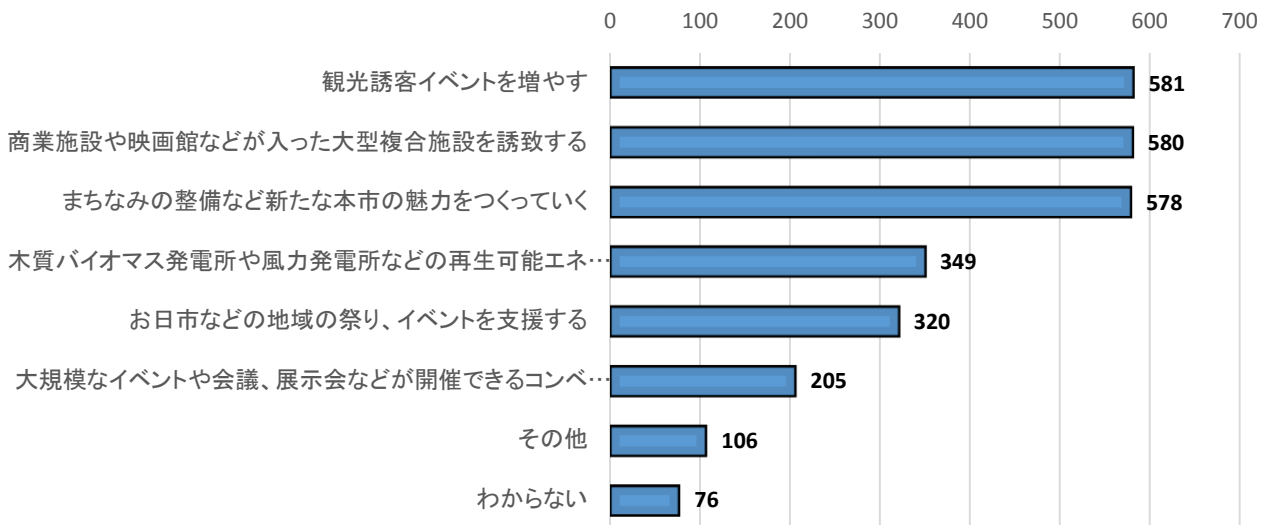


選択肢	回答数	構成比
問12のような取組を行う	340	27%
既存の公共施設を利用する	475	37%
民間施設を利用する	145	11%
美術館を建設して展示する	141	11%
その他	53	4%
わからない	87	7%
未回答	44	3%
合計	1,285	100%

◆ 活力あるまちづくりの取組について伺います

問 1 4 多くの方々に本市を訪れて（観光、企業交流人口の増加）いただき、また、市民同士の交流を促進し、地域を活性化するためにはどのような方法が良いと思いますか？
（〇は3つまで）

「観光誘客イベントを増やす」、「商業施設や映画館などが入った大型複合施設を誘致する」、「まちなみの整備など新たな本市の魅力をつくっていく」の3つに回答が集中しました。



「クロス集計の結果（地域活性化方策と年齢別内訳）」

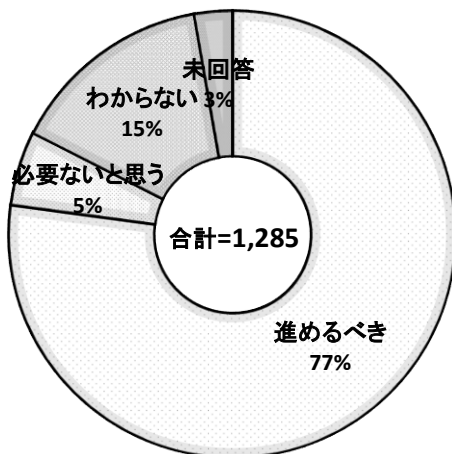
	観光誘客イベントを増やす	商業施設や映画館などが入った大型複合施設を誘致する	まちなみの整備など新たな本市の魅力をつくっていく	木質バイオマス発電所や風力発電所などの再生可能エネルギー関連施設を活用した「産業観光」の取組を進める	お日市などの地域の祭り、イベントを支援する	大規模なイベントや会議、展示会などが開催できるコンベンション施設を整備する
10代	11	12	14	4	7	10
20代	35	37	28	9	20	8
30代	54	71	39	26	42	21
40代	83	99	73	40	53	33
50代	82	103	96	66	46	34
60代	140	128	138	89	72	44
70代	98	79	107	73	45	31
80代	63	44	67	32	26	17
未回答	15	7	16	10	9	7
合計	581	580	578	349	320	205

問15 多くの方々に本市を訪れていただく（観光、企業交流人口の増加）ためには、どのような取組が必要だと思えますか？（自由にご記入ください。）

※ IV：自由記述回答一覧 92 ページ～125 ページを参照ください。

問16 市では、河東工業団地を造成し、企業立地協定により、株式会社羅羅屋（ららや・ランドセル等の製造）会津若松工場や株式会社グリーン発電会津（木質バイオマス発電所）などが立地され、地元の方々が雇用されています。また、門田町徳久地内に新たな工業団地の造成を予定しています。こうした取組を積極的に進めるべきだと思えますか？（○は1つ）

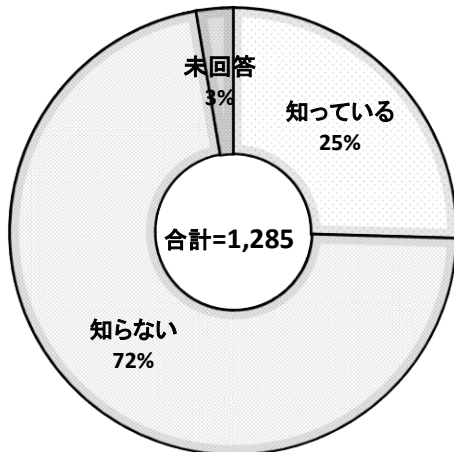
「進めるべき」77%と約8割が、新たな工業団地の造成を積極的に進めるべきと回答しました。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	991	77%
必要ないと思う	69	5%
わからない	190	15%
未回答	35	3%
合計	1,285	100%

問 17 【会津若松医工連携推進プロジェクト】 会津地域には、医療機器・医療品大手メーカー、IT企業、大学等が集積しており、これらを活かし、医療分野において新たな産業の創出などに取り組んでいます。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

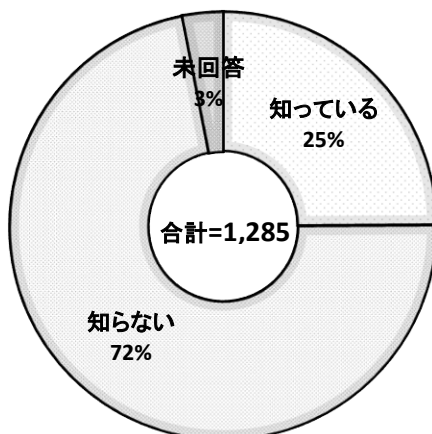
「知らない」72%、となり、約7割の方が取組を知らないという結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
知っている	327	25%
知らない	924	72%
未回答	34	3%
合計	1,285	100%

問 18 【頑張るものづくり企業支援事業】 本市には、地場産業をはじめ「ものづくり」企業が多くあります。市では、こうした企業間の連携を深めるとともに、販路を開拓する取組を行っています。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

「知らない」72%、と約7割の方が取組を知らないという結果になりました。



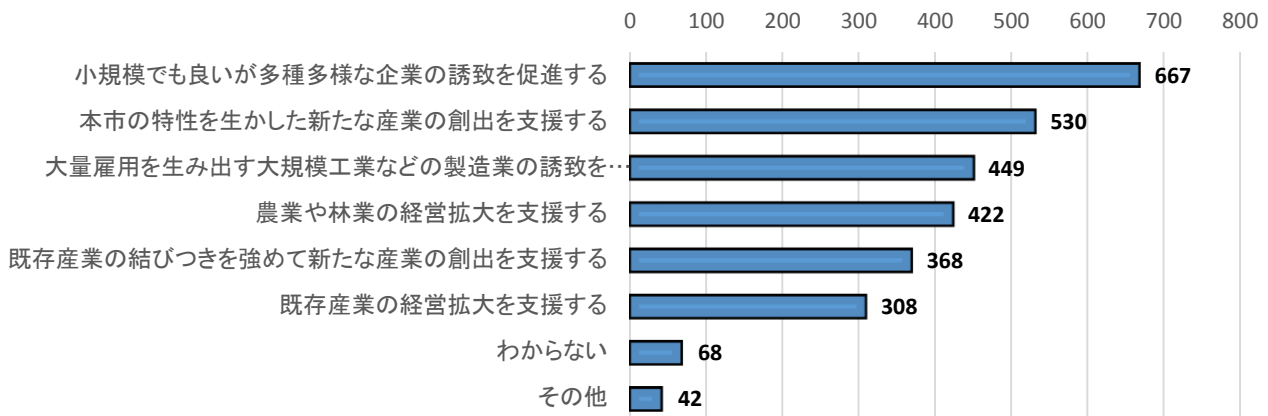
選択肢	回答数	構成比
知っている	320	25%
知らない	926	72%
未回答	39	3%
合計	1,285	100%

問19 地域経済を活性化するため、地域の資源や特性をいかした「産業おこし（内発的な産業おこし）」などが各地で行われています。今後、本市の経済活動を活性化するためにどのような取組を進めていくべきだと思いますか？（自由にご記入ください。）

※ IV：自由記述回答一覧 126 ページ～149 ページを参照ください。

問20 職を求める方が、希望する職業に就けるよう、地域産業を活性化する必要があります。そのためにはどのような取組が有効だと思いますか？（○は3つまで）

「小規模でも良いが多種多様な企業の誘致を促進する」、「本市の特性を生かした新たな産業の創出を支援する」、「大量雇用を生み出す大規模工業などの製造業の誘致を促進する」の順に回答が多くなりました。

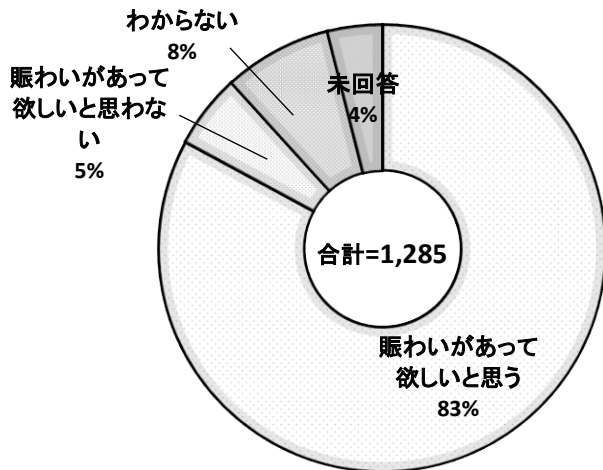


「クロス集計の結果 地域産業活性化の取組と年齢別内訳」

	小規模でも良いが多種多様な企業の誘致を促進する	本市の特性を生かした新たな産業の創出を支援する	大量雇用を生み出す大規模工業などの製造業の誘致を促進する	農業や林業の経営拡大を支援する	既存産業の結びつきを強めて新たな産業の創出を支援する	既存産業の経営拡大を支援する
10代	13	10	7	10	3	15
20代	34	24	17	18	16	12
30代	58	37	47	37	38	34
40代	93	73	55	53	64	55
50代	110	101	71	76	63	38
60代	177	125	99	98	97	63
70代	117	92	92	73	53	50
80代	59	54	51	49	26	31
未回答	16	14	10	8	8	10
合計	677	530	449	422	368	308

問 2 1 市では、中心市街地の魅力を高め、活気や賑わいのある地域をつくっていくため、「中心市街地活性化基本計画」を策定し、計画に基づく様々な取組を進めています。市街地中心部は活気、賑わいがあるとほしいと思いますか？（○は1つ）

「賑わいがあると欲しいと思う」が 83%と、8割以上の方が市街地に賑わいがあると欲しいと回答しました。



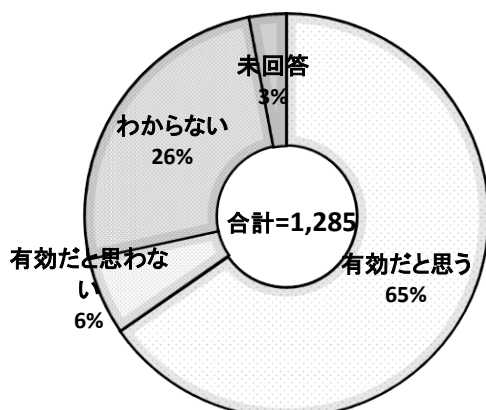
選択肢	回答数	構成比
賑わいがあると欲しいと思う	1,065	83%
賑わいがあると欲しいと思わない	69	5%
わからない	101	8%
未回答	50	4%
合計	1,285	100%

問 2 2 本市の中心市街地の活性化には、どのような取組が必要だと思いますか？（自由にご記入ください。）

※ IV：自由記述回答一覧 150 ページ～179 ページを参照ください。

問 2 3 農業の後継者が不足する中で、他の地域では、これまでの農業者が行ってきた作業などをデータ化し、経験者のデータに基づいて農業を行う取組も進められています。こうした取組は本市の農業を維持していくために有効だと思いますか？（○は1つ）

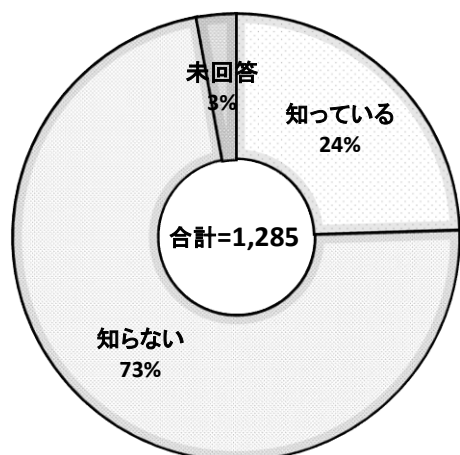
「有効だと思う」が 65%と、約7割の方が有効な取組だと思っている結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
有効だと思う	840	65%
有効だと思わない	80	6%
わからない	327	26%
未回答	38	3%
合計	1,285	100%

問 2 4 市では、流通大手企業と協定を締結し、会津地域の協力関係を構築しながら、農産物をはじめとする会津製品の販売促進、大規模農場の経営や契約農家づくりに取り組んでいます。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

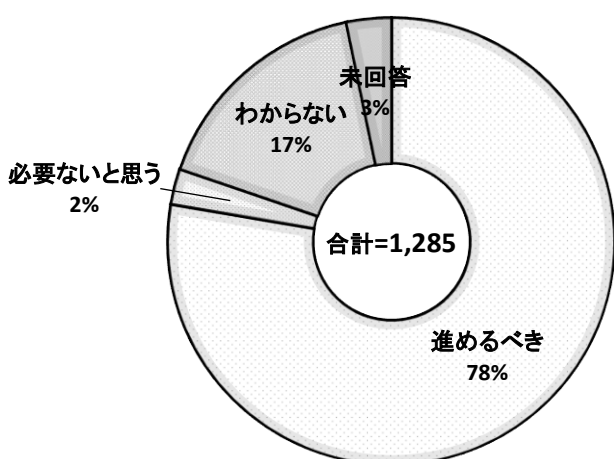
「知らない」73%、「知っている」24%となり、約7割の方が取組を知らないという結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
知っている	315	24%
知らない	934	73%
未回答	36	3%
合 計	1,285	100%

問 2 5 こうした流通大手の企業との連携による本市物産の販路拡大について今後も積極的に進めていくべきだと思いますか？（○は1つ）

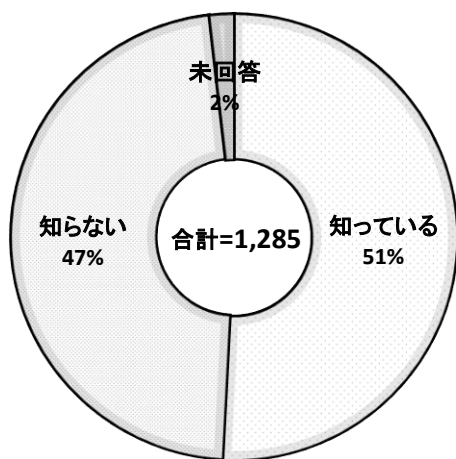
「進めるべき」が78%と、約8割の方が積極的に進めていくべきと回答しました。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	998	78%
必要ないと思う	33	2%
わからない	213	17%
未回答	41	3%
合 計	1,285	100%

問26 【あいづ食の陣】本市の旬の食材を旬の時期に市内の飲食店などで味わっていただき、農産物の地産地消に結びつけるとともに、本市産農産物の知名度の向上、消費拡大を図るための取組を進めています。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

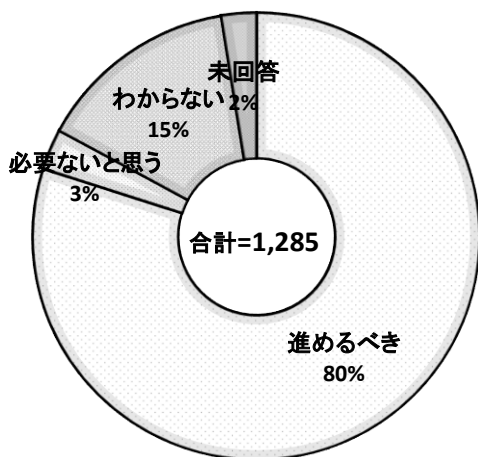
「知っている」51%、「知らない」47%と半数ずつ回答が分かれる結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
知っている	653	51%
知らない	609	47%
未回答	23	2%
合計	1,285	100%

問27 こうした取組（問26）を積極的に進めていくべきだと思いますか？（○は1つ）

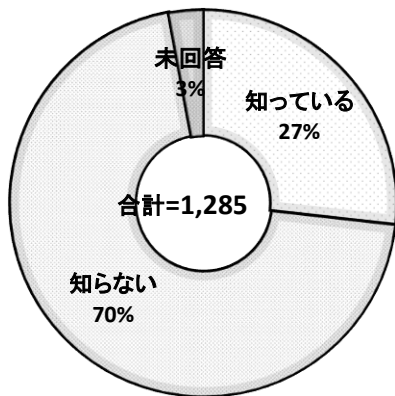
「進めるべき」が80%と、8割の方が積極的に進めていくべきと回答しました。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	1,027	80%
必要ないと思う	38	3%
わからない	188	15%
未回答	32	2%
合計	1,285	100%

問 2 8 河東工業団地で稼働している木質バイオマス発電所では、これまで山林に残されてきた木材等をチップにして、それらを原料として発電（再生可能エネルギー）を行っています。市では、再生可能エネルギーによる発電の促進と、林業の活性化を目指し、木材を山から搬出する経費の一部を支援しています。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

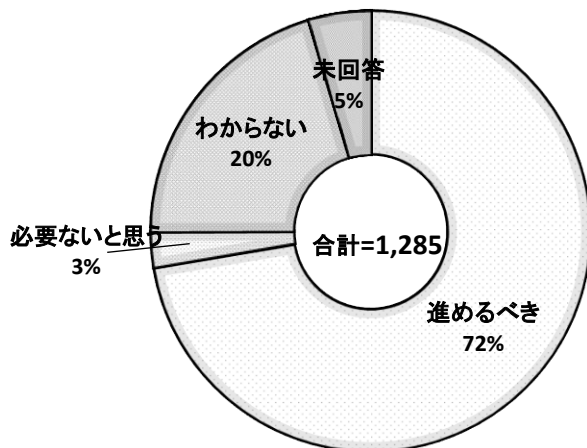
「知らない」が70%と、7割の方が取組を知らない結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
知っている	344	27%
知らない	904	70%
未回答	37	3%
合計	1,285	100%

問 2 9 こうした取組（問 2 8）を積極的に進めていくべきだと思いますか？（○は1つ）

「進めるべき」が72%と、7割の方が積極的に支援を進めるべき回答しました。



選択肢	回答数	構成比
進めるべき	930	72%
必要ないと思う	33	3%
わからない	263	20%
未回答	59	5%
合計	1,285	100%

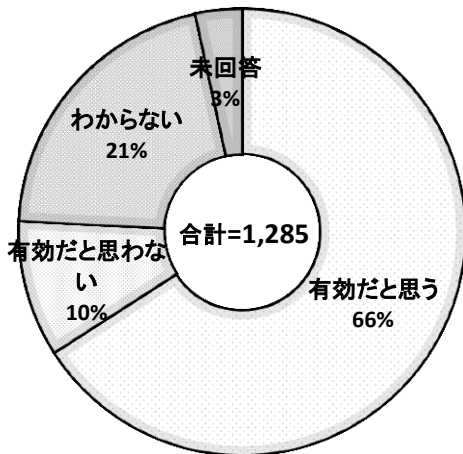
問 3 0 本市を含め、日本の農林業は、農林業従事者の高齢化や耕作放棄地の拡大といった課題を抱えています。市では、担い手育成の取組に加え、大規模農業や技術訓練への支援などの取組を検討していますが、本市の農業や林業の活力再生には、どのような取組が必要だと思いますか？（自由にご記入ください。）

※ IV：自由記述回答一覧 180 ページ～202 ページを参照ください。

◆ 自然にやさしく安全で住みやすいまちづくりについて伺います

問31 市では、環境に配慮するとともに、災害時の非常用電源（電気自動車の蓄電池に蓄えられる電力を災害時には建物の電源として利用）として利用するため、公用車として電気自動車の配置も行っています。こうした取組は環境保全や災害時に有効だと思いますか？（○は1つ）

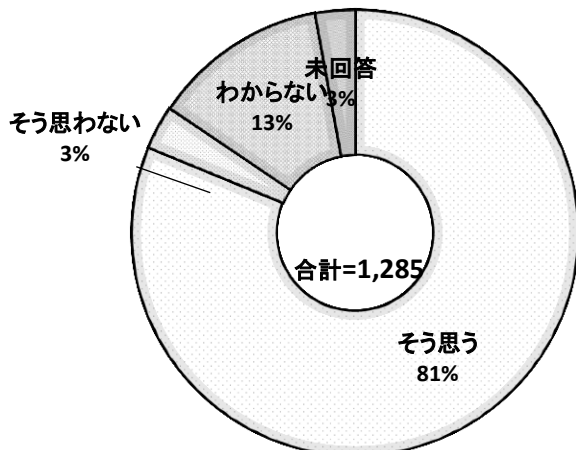
「有効だと思う」が66%と、約7割の方が有効な取組だと思っています。



選択肢	回答数	構成比
有効だと思う	847	66%
有効だと思わない	127	10%
わからない	268	21%
未回答	43	3%
合計	1,285	100%

問32 市では、市内のエネルギー消費量に占める水力発電や風力発電、太陽光発電、木質バイオマス発電などの再生可能エネルギーの供給量が41%（平成22年度・県内平均約21%）を占めています。環境への配慮とエネルギーの地産地消を目指し、平成35年度にはその割合を60%にする目標を掲げています。こうした再生可能エネルギー（自然エネルギーともいいます。）による電力の供給を増やしていくべきだと思いますか？（○は1つ）

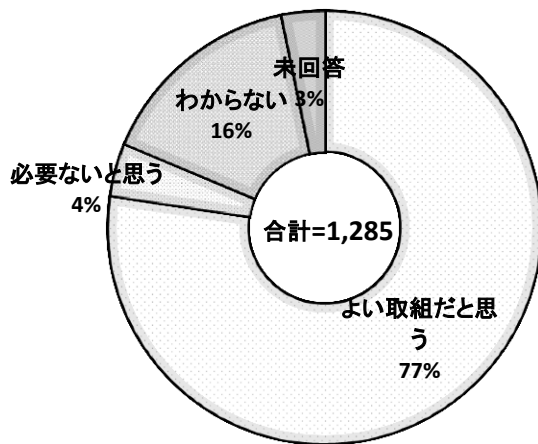
「そう思う」が81%と、8割の方が再生可能エネルギーによる電力の供給を増やしていくべきだと思っている結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	1,044	81%
そう思わない	41	3%
わからない	163	13%
未回答	37	3%
合計	1,285	100%

問 3 3 今後、東北電力など電力事業者が、現在の電力メーターを順次、スマートメーター（電力をデジタルで計測して、通信機能により計測値を送信するメーター）に交換することが発表されました。このメーターにより家庭内の電力消費量などが瞬時にわかるとともに、地域内の電力の供給を調整することにも役立ちます。また家庭内の電力使用量の抑制や高齢者世帯などの見守りなどのサービスを行うことも可能となります。こうしたサービスを行政や民間事業者が行っていくことをどのように思いますか？（○は1つ）

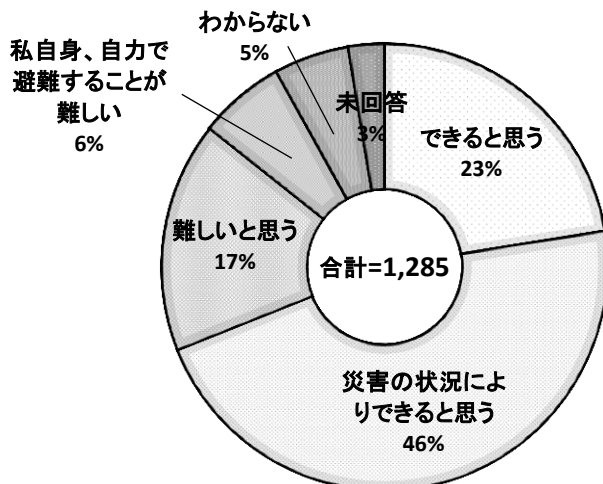
「よい取組だと思う」が 77%と、約 8 割の方がスマートメーターによるサービス提供の取組をよい取組だと思っている結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
よい取組だと思う	994	77%
必要ないと思う	51	4%
わからない	199	16%
未回答	41	3%
合計	1,285	100%

問 3 4 市では、「地域防災計画」と災害時対応のマニュアルを策定し、今後、地域の皆様にも説明していく考えです。特に災害時には多くの方々の協力やお手伝いが必要とされます。災害時に自力で避難できない方が自宅や職場の近くにいる場合、事前にそうした方々の情報があれば、避難のお手伝いができますか？（○は1つ）

「災害の状況により出来ると思う」46%、「できると思う」23%と、約 7 割の方が避難の手伝い出来ると回答しました。



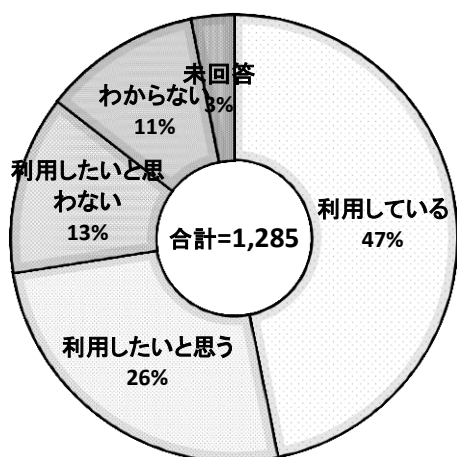
選択肢	回答数	構成比
できると思う	289	23%
災害の状況によりできると思う	597	46%
難しいと思う	215	17%
私自身、自力で避難することが難しい	81	6%
わからない	70	5%
未回答	33	3%
合計	1,285	100%

「問3 4 クロス集計の結果（地区別内訳）」

	できると思う	災害の状況により できると思う	難しいと思う	自力で避難が 難しい
鶴城	14	46	9	6
城北	17	51	19	8
行仁	13	31	9	4
城西	33	60	19	8
謹教	19	33	15	5
日新	19	29	9	4
湊	4	11	1	1
一箕	25	86	24	7
松長	8	18	2	1
永和	6	11	6	2
神指	6	12	4	2
門田	39	50	25	4
城南	9	18	5	1
大戸	2	5	5	2
東山	17	26	11	3
小金井	9	21	10	1
荒館	5	21	10	2
川南	3	5	4	0
河東	24	35	12	4

問3 5 様々な情報の収集や発信、他の人との連絡にインターネット（携帯電話を含む。）を利用していますか？また利用したいと思いますか？（○は1つ）

「利用している」が47%と、半数が利用している結果となりました。
また、「利用したいと思う」と回答した方は26%でした。

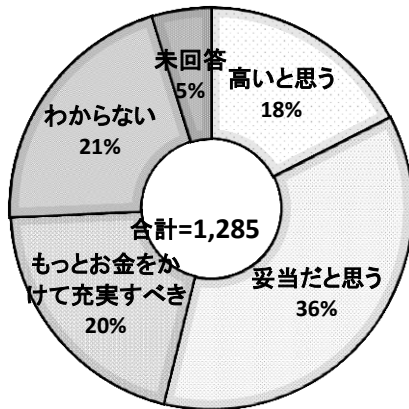


選択肢	回答数	構成比
利用している	602	47%
利用したいと思う	330	26%
利用したいと思わない	167	13%
わからない	147	11%
未回答	39	3%
合計	1,285	100%

◆ 快適で利便性の高いまちづくりについて伺います。

問36 市では、除雪、排雪の実施にあたって平成20～24年度において年間平均約5億6,300万円、市民1人当たりに換算すると年間約4,600円の費用をかけています。この金額についてどう思いますか？（○は1つ）

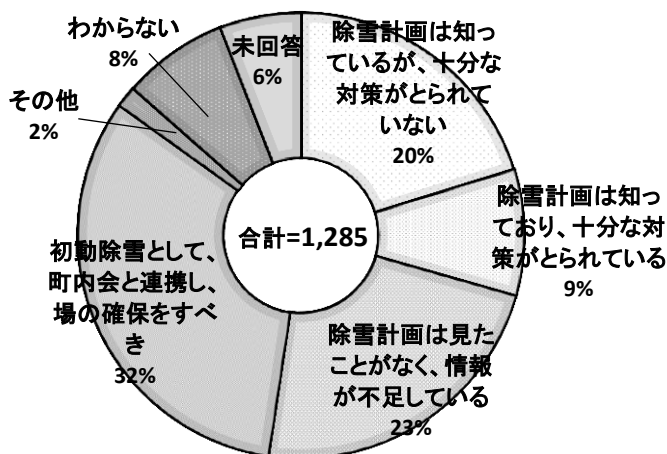
「妥当だと思う」36%、「わからない」21%、「もっとお金をかけて充実すべき」20%という結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
高いと思う	225	18%
妥当だと思う	467	36%
もっとお金をかけて充実すべき	263	20%
わからない	269	21%
未回答	61	5%
合計	1,285	100%

問37 あなたは、市の除雪計画（対策）をどう思いますか？（○は1つ）

「初動除雪として、町内会と連携し、寄せ雪の場の確保や個人宅の塀際に邪魔にならないよう、事前に協議し、場を確保すべき」32%、「除雪計画はみたことがなく、情報が不足している」23%、「除雪計画は知っているが、十分な対策がとられていない」20%の順という結果となり、「除雪計画は知っており、十分な対策がとられている」という回答は9%に留まりました。



選択肢	回答数	構成比
十分な対策がとられていない	260	20%
十分な対策がとられている	118	9%
情報が不足している	295	23%
町内会と連携、場の確保が必要	418	32%
その他	20	2%
わからない	99	8%
未回答	75	6%
合計	1,285	100%

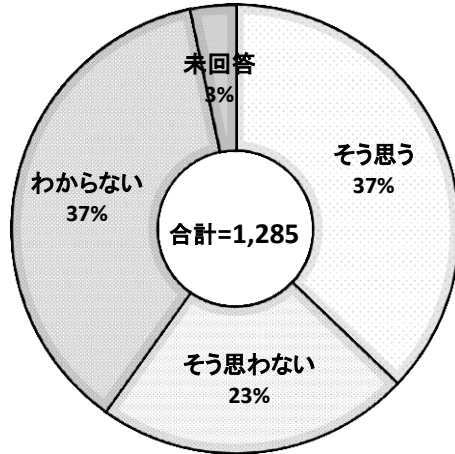
**問38 除雪、排雪のあり方について有効だと思う手法があればお聞かせください。
(自由にご記入ください。)**

※ IV：自由記述回答一覧 203 ページ～230 ページを参照ください。

◆ パートナーシップのまちづくりについて伺います。

問39 あなたの住む地域の皆さんは、困ったときに助け合える関係だと思えますか？（○は1つ）

「そう思う」37%、「わからない」37%、「そう思わない」23%という結果となりました。



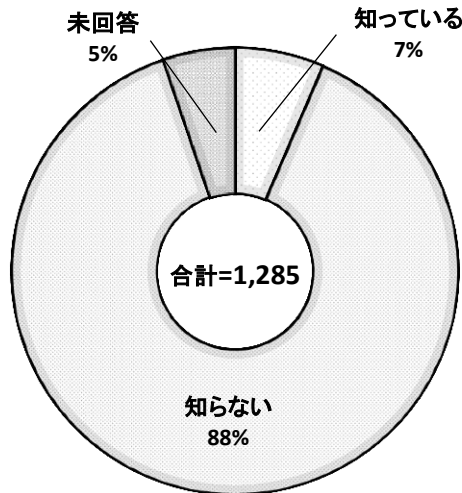
選択肢	回答数	構成比
そう思う	447	37%
そう思わない	292	23%
わからない	474	37%
未回答	42	3%
合計	1,285	100%

「問39 クロス集計の結果 地区別内訳」

	そう思う	そう思わない	わからない
鶴城	30	19	34
城北	26	18	46
行仁	24	12	26
城西	43	40	40
謹教	28	22	28
日新	25	19	34
湊	10	1	7
一箕	53	36	62
松長	14	7	12
永和	15	7	4
神指	13	6	9
門田	49	34	42
城南	9	10	16
大戸	9	0	6
東山	26	15	21
小金井	13	13	18
荒館	12	7	21
川南	7	4	2
河東	37	19	22

問 4 0 【市民協働推進指針】 地域の方々や市民団体の皆様の様々な活動を支援するとともに、市と地域、市民団体の方々が連携して（「協働」により）地域の課題を解決していくため、その連携のあり方などを「指針」としてまとめました。この指針を知っていますか？（○は1つ）

「知らない」が 88%と約 9 割の方が「市民協働推進指針」を知らないという結果となりました。



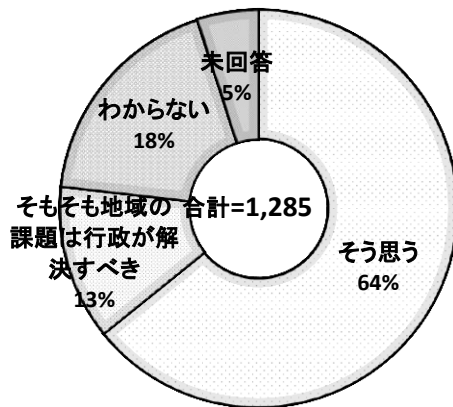
選択肢	回答数	構成比
知っている	83	7%
知らない	1,135	88%
未回答	67	5%
合 計	1,285	100%

問 4 1 行政と市民の皆様が協働で（共に）取り組んでいくことがのぞましいと思うことについて、なるべく具体的にご記入ください。（自由にご記入ください。）

※ IV：自由記述回答一覧 231 ページ～243 ページを参照ください。

問 4 2 【地域づくり委員会】 市民の皆様からいただくご要望や地域の課題は多様化してきており、これまでの行政サービスのみでは、対応が難しいものも多くあります。こうしたことから、地域の皆様とともに解決策を見出していくため、河東地区や北会津地区では地域住民の方々による「地域づくり委員会」が設置され、身近な課題解決のための取組が行われています。こうした地域の皆様自らによる地域の課題解決に向けた活動を市は積極的に支援すべきだと思いますか？（○は1つ）

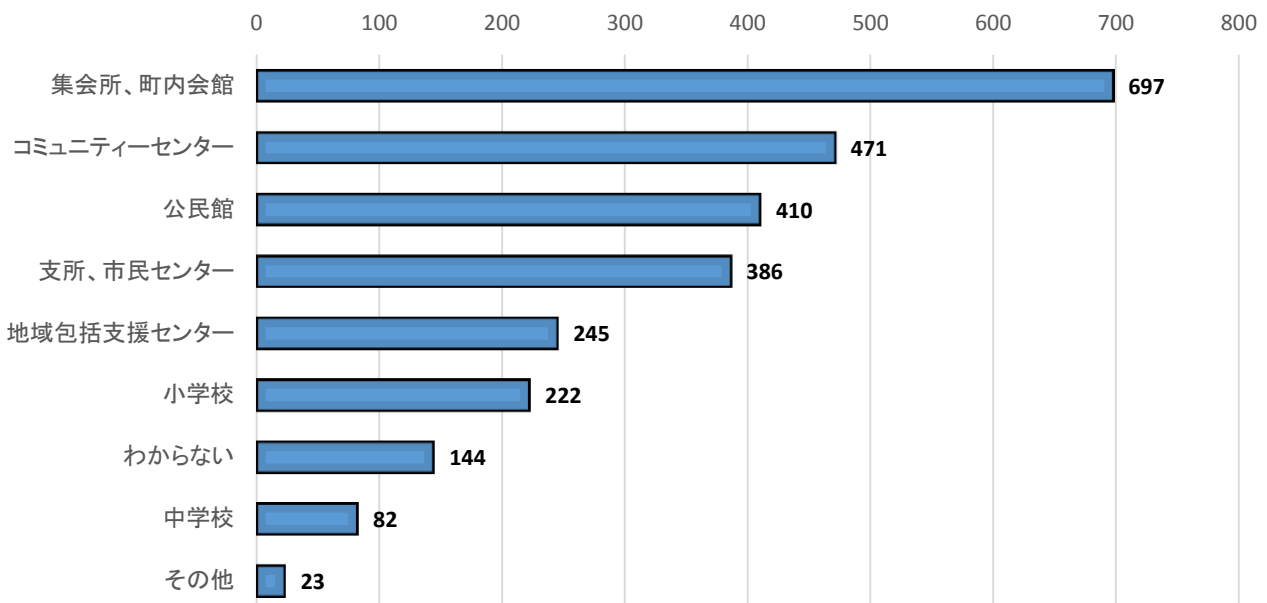
「そう思う」が 64%と、6 割の方が地域の活動を市が積極的に支援すべきと回答しました。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	825	64%
地域の課題は行政が解決すべき	162	13%
わからない	234	18%
未回答	64	5%
合計	1,285	100%

問 4 3 「地域」の核（拠点）となる施設は、次のどの施設だと思いますか？（○は3つまで）

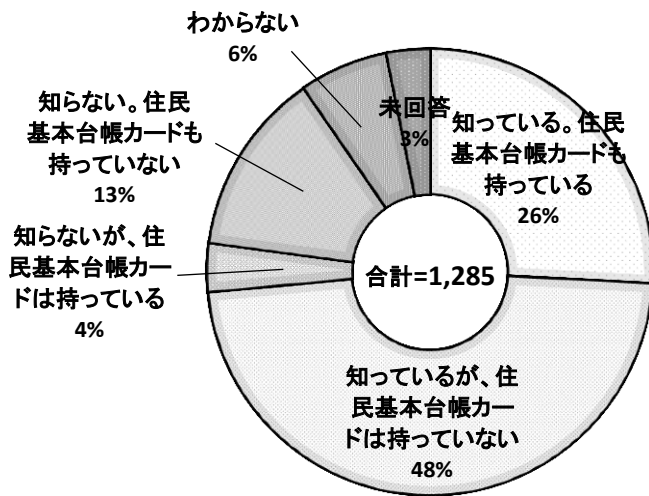
「集会所、町内会館」、「コミュニティーセンター」、「公民館」の順という結果となった。



◆ 市政運営について伺います。

問 4 4 市の住民基本台帳カードをお持ちの方は、全国のコンビニエンスストア（年末年始を除く午前6時30分～午後11時まで）で、住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄本・抄本等を取得することができます。こうした取組を知っていますか？（○は1つ）

「知っているが、住民基本台帳カードは持っていない」48%、「知っている、住民基本台帳カードも持っている」26%と、約7割が住民基本台帳カードを知っている一方、実際に住民基本台帳カードを持っている方は30%にとどまりました。



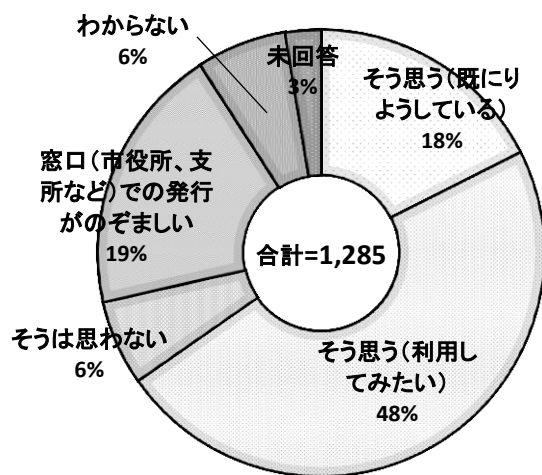
選択肢	回答数	構成比
知っている。カードも持っている	332	26%
知っている。カードは持っていない	613	48%
知らない。カードは持っている	46	4%
知らない。カードも持っていない	171	13%
わからない	83	6%
未回答	40	8%
合計	1,285	100%

「問 4 4 クロス集計の結果（年代別）」

	知っている。住民基本台帳カードも持っている	知っているが、住民基本台帳カードは持っていない	知らないが、住民基本台帳カードは持っている	知らない。住民基本台帳カードも持っていない	わからない
10代	1	10	1	8	2
20代	8	32	4	10	4
30代	31	68	1	11	2
40代	46	109	2	18	7
50代	45	109	11	27	12
60代	87	142	8	31	15
70代	72	83	13	33	22
80代	34	47	4	27	16
未回答	8	13	2	6	3
合計	332	613	46	171	83

問45 様々な証明書などをコンビニエンスストアで受け取れるサービスは便利だと思いますか？（○は1つ）

「そう思う（利用してみたい）」48%、「そう思う（既に利用している）」18%と、約7割の方が便利だと思っている結果となりました。



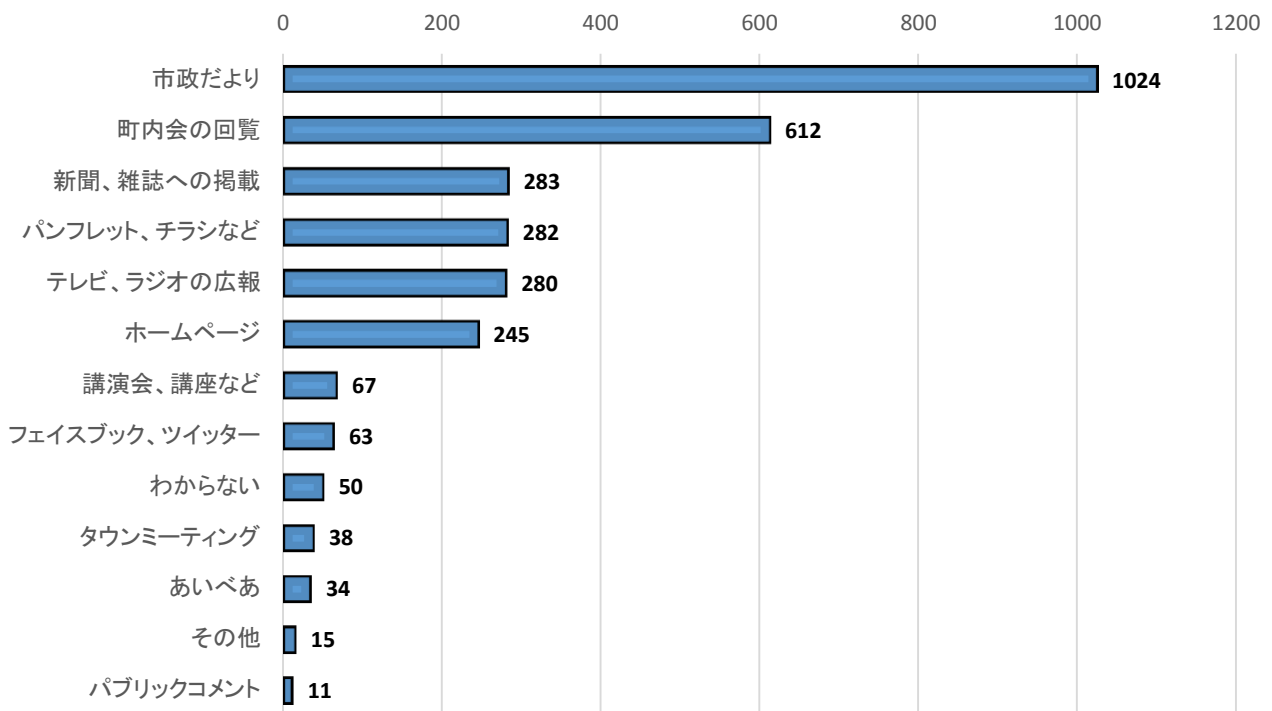
選択肢	回答数	構成比
そう思う（既に利用してる）	226	18%
そう思う（利用してみたい）	613	48%
そうは思わない	79	6%
窓 口	250	19%
わからない	84	6%
未回答	33	3%
合 計	1,285	100%

「問45 クロス集計の結果（年代内訳）」

	そう思う（既に利用している）	そう思う（利用してみたい）	そうは思わない	窓口（市役所、支所など）での発行がのぞましい	わからない
10代	1	16	0	3	2
20代	7	39	1	7	4
30代	25	63	7	16	2
40代	33	98	7	30	13
50代	41	99	15	31	16
60代	50	139	27	62	13
70代	41	89	15	63	18
80代	23	53	7	32	14
未回答	5	17	0	6	2
合 計	226	613	79	250	84

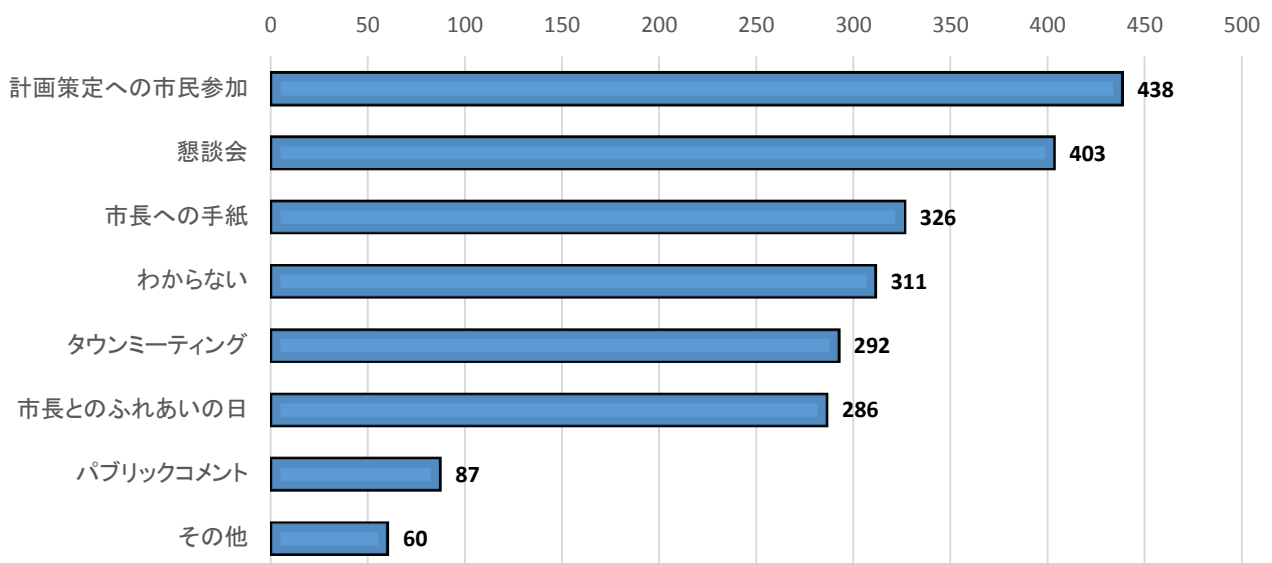
問 4 6 市からの情報を受け取る手段として、充実させる必要があると思うものは何ですか？（〇は3つまで）

「市政だより」、「町内会の回覧」、「新聞、雑誌への掲載」の順という結果となりました。



問 4 7 身近な課題、または地域の課題の解決に向けて市に要望、提案する手段として、あなたは何を充実させるべきだと考えますか？（〇は3つまで）

「計画策定への市民参加」、「懇談会」、「市長への手紙」の順という結果となりました。

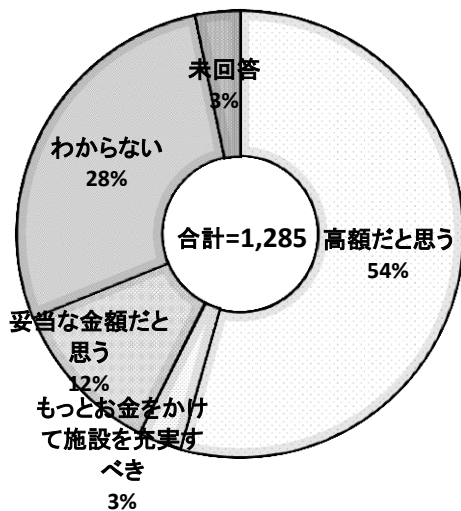


問 4 8 地域や身近な課題の解決に向けて、市に要望、提案する手段、手法として、どのような仕組みがあればよいと思いますか。（自由にご記入ください。）

※ IV：自由記述回答一覧 244 ページ～259 ページを参照ください。

問 4 9 市の公共施設の維持管理には、建物の減価償却費を含め、年間約 5 6 億 7 千 4 百万円（平成 2 3 年度決算額）という費用がかかっている実態にあり、市民 1 人当たりには換算すると約 4 5, 0 0 0 円を負担していることとなります。この金額についてどう思いますか？
（○は 1 つ）

「高額だと思う」が 54%と、半数以上を占める結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
高額だと思う	698	54%
もっとお金をかけて充実すべき	40	3%
適切な金額だと思う	147	12%
わからない	359	28%
未回答	41	3%
合計	1,285	100%

「問 4 9 クロス集計の結果（年代別内訳）」

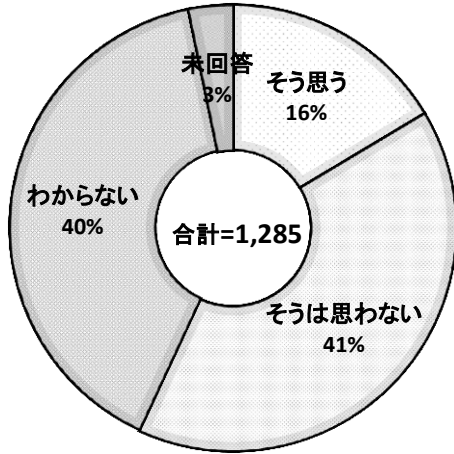
	高額だと思う	もっとお金をかけて施設を充実すべき	適切な金額だと思う	わからない
1 0 代	14	1	5	2
2 0 代	26	4	6	21
3 0 代	73	6	13	19
4 0 代	99	3	25	55
5 0 代	121	1	24	56
6 0 代	172	13	24	74
7 0 代	125	5	33	66
8 0 代	48	5	16	57
未回答	20	2	1	9
合計	698	40	147	359

「問49 クロス集計の結果 地区別」

	高額だと思う	もっとお金をかけて 施設を充実すべき	妥当な金額だと思う	わからない
鶴城	45	3	13	18
城北	53	1	11	34
行仁	43	1	8	9
城西	68	2	12	37
謹教	45	4	18	13
日新	28	4	6	22
湊	10	1	2	5
一箕	82	6	20	40
松長	18	1	4	10
永和	18	1	0	9
神指	19	0	2	7
門田	76	4	9	32
城南	19	2	6	8
大戸	9	1	1	4
東山	30	3	7	24
小金井	27	0	5	12
荒館	23	1	4	14
川南	6	1	2	3
河東	42	3	13	19

問50 あなたは、市の公共施設が有効に活用されていると思いますか？（○は1つ）

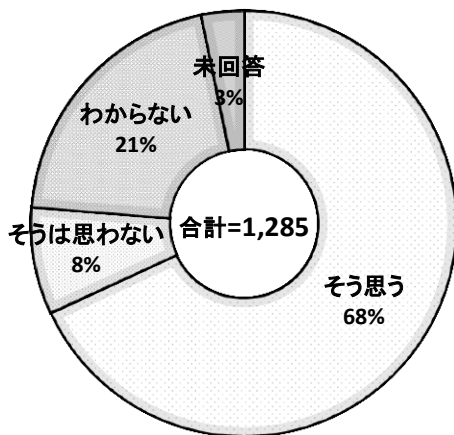
「そう思わない」41%、「わからない」40%、「そう思う」16%となり、有効活用されていると思っている方が2割未満という結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	211	16%
そうは思わない	520	41%
わからない	513	40%
未回答	41	3%
合計	1,285	100%

問51 今後、建替や修繕が必要な公共施設の増加が見込まれています。公共施設の配置や機能を検討し、複数の機能を持った集約した施設とするなど、合理的な利用を進めるべきだと思いますか？（○は1つ）

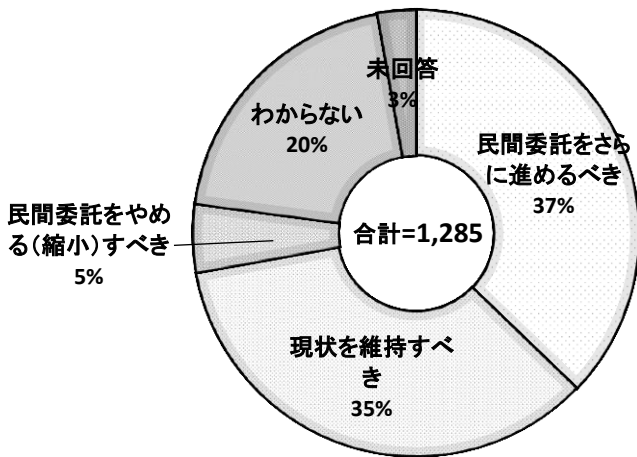
「そう思う」68%と、約7割の方が合理的な利用を進めるべきだと回答しました。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	875	68%
そうは思わない	105	8%
わからない	264	21%
未回答	41	3%
合計	1,285	100%

問52 市では、市税等の財源を有効に活用する取組の一環として、市役所の仕事のアウトソーシング（民間委託等）を進め、学校給食の調理・配送、ゴミ収集、図書館の貸出業務などの民間委託を行っています。これらの取組に対してどのように考えますか？（○は1つ）

「民間委託をさらに進めるべき」37%、「現状を維持すべき」35%と、7割の方が民間委託の取組を支持する結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
民間委託をさらに進めるべき	478	37%
現状を維持すべき	449	35%
民間委託をやめる(縮小)すべき	64	5%
わからない	259	20%
未回答	35	3%
合計	1,285	100%

「問52 クロス集計の結果（年齢別）」

	民間委託をさらに進めるべき	現状を維持すべき	民間委託をやめる(縮小)すべき	わからない
10代	9	5	2	6
20代	17	20	4	17
30代	59	29	4	20
40代	80	55	6	42
50代	88	55	12	47
60代	106	115	21	43
70代	73	95	11	50
80代	35	62	3	28
未回答	11	13	1	6
合計	478	449	64	259

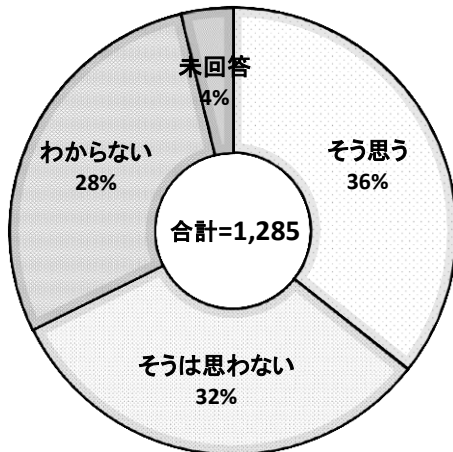
問53 （問53で「民間委託をさらに進めるべき」と答えた方に伺います。）どのような業務を民間委託したら良いと思いますか？お考えがあればお聞かせください。（自由にご記入ください。）

※ IV：自由記述回答一覧 260 ページ～269 ページを参照ください。

◆ 市役所の庁舎について伺います。

問54 あなたは、新しい市役所庁舎の建設を早めに進めるべきだと思いますか？
(○は1つ)

「そう思う」36%、「そうは思わない」32%となり、「そう思う」が若干「そうは思わない」を上回る結果となりました。



選択肢	回答数	構成比
そう思う	458	36%
そうは思わない	412	32%
わからない	367	28%
未回答	48	4%
合計	1,285	100%

「問54 クロス集計の結果（地区別内訳）」

	そう思う	そうは思わない	わからない
鶴城	31	31	16
城北	44	30	25
行仁	14	26	19
城西	43	41	38
謹教	35	28	13
日新	31	17	13
湊	7	3	7
一箕	54	54	43
松長	16	9	8
永和	11	6	12
神指	13	6	8
門田	47	42	34
城南	12	16	8
大戸	4	6	5
東山	22	17	23
小金井	17	12	15
荒館	16	11	14
川南	4	4	5
河東	19	27	30

「問54 クロス集計の結果（年齢別）」

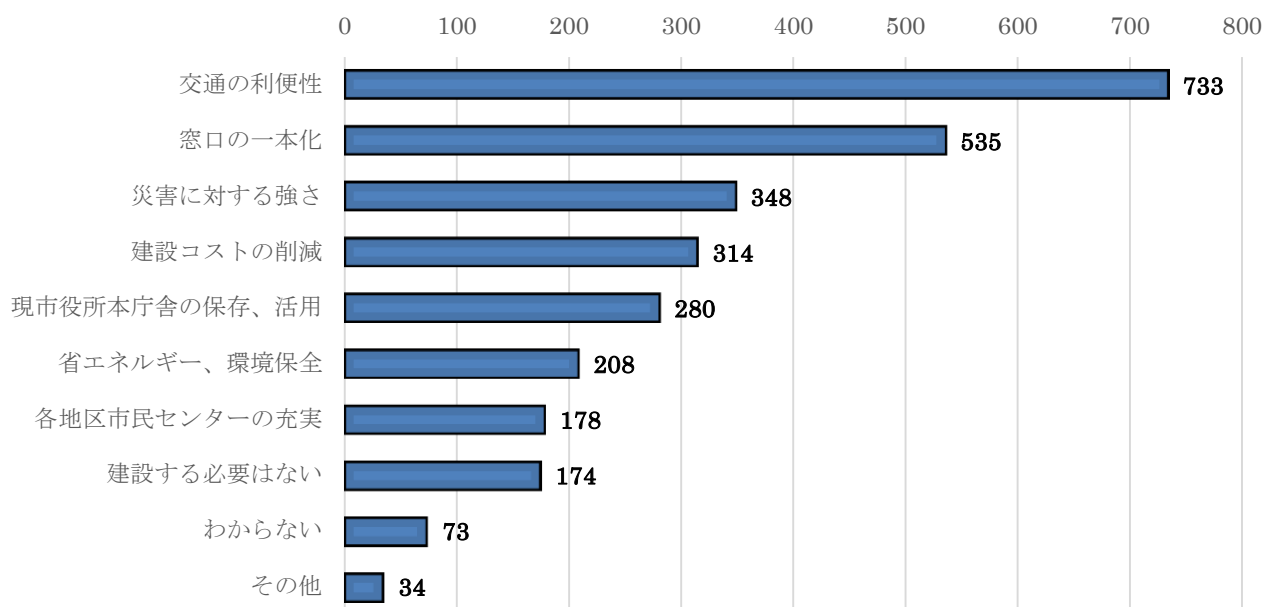
	そう思う	そうは思わない	わからない
10代	10	6	6
20代	14	21	24
30代	24	60	28
40代	59	71	49
50代	78	64	59
60代	115	95	74
70代	92	62	72
80代	53	25	46
未回答	13	8	9
合計	458	412	367

問55 よろしければ、問54で、1又は2と答えた理由をお聞かせください。
（自由にご記入ください。）

※ IV：自由記述回答一覧 270 ページ～295 ページを参照ください。

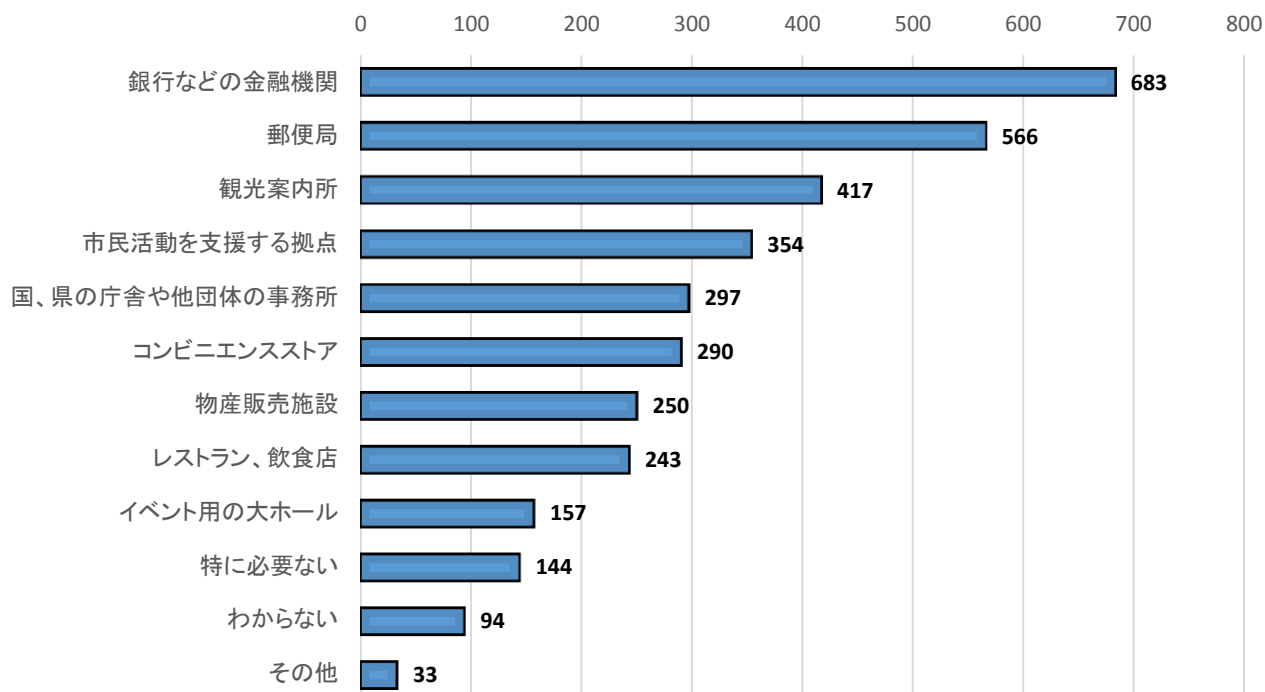
問56 新しい市役所庁舎を建設する場合、主に配慮すべき点はどのような点だと思いますか？（○は3つまで）

「交通の利便性」、「窓口の一本化」「災害に対する強さ」が多い結果となりました。



問57 新しい市役所庁舎を建設する場合、庁舎の中に、どのような施設が併設されていけば良いと思いますか？（〇はいくつでも）

「銀行などの金融機関」、「郵便局」、「観光案内所」の順に多い結果となりました。



◆ スマートシティ会津若松について伺います。

問58 【スマートシティ会津若松】市では、情報通信技術（ICT）や環境技術などを活用しながら、健康や福祉、教育、防災、さらにはエネルギー、交通、環境といった市民生活を取り巻く様々な分野での結びつきを深めることにより、将来においても市民の皆様が安心して快適に生活できるようなまちづくりを進めています。こうした情報通信技術や環境技術をどのように皆様の生活に役立てていけば良いと思いますか。（自由にご記入ください。）

※ IV：自由記述回答一覧 296 ページ～308 ページを参照ください。

◆ 市の政策の満足度について伺います。

問59 市では、平成18年度に策定した第6次長期総合計画のもと、各種政策を推進しています。次表の市の政策についてどうお考えですか？それぞれの政策の満足度（1満足、2やや満足、3普通、4やや不満、5不満、6わからない）について、あてはまるものを1つずつ選んで、該当する数字に○印をつけてください。

各政策の満足度は全体的に「普通」と感じている方が多い結果となりました。

また、「中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる」、「雪に強いまちをつくる」、「雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる」について、「やや不満、不満」と感じている方が多い傾向にあります。

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	未回答
子育てしやすいまちをつくる	46	91	510	174	84	294	86
高齢者が元気にくらせるまちをつくる	45	95	512	239	154	173	67
自立と社会参加を推進するまちをつくる	30	83	523	218	102	254	75
健康づくりが充実したまちをつくる	47	97	636	170	89	170	76
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	44	133	584	158	83	208	75
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	36	105	543	184	80	250	87
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	41	135	583	177	82	182	85
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	88	265	519	139	53	140	81
観光を振興し活気のあるまちをつくる	70	211	444	231	134	116	79
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	32	86	418	293	208	162	86
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	29	54	281	327	373	138	83
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	30	41	310	353	308	161	82
生産性の高い農林業がいきづまちをつくる	26	41	384	254	207	291	82
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	26	103	618	135	60	231	112
環境への負荷が少ないまちをつくる	43	169	620	148	58	139	108
安全で安心できるまちをつくる	57	126	595	192	67	136	112
情報化の進んだまちをつくる	36	77	568	211	92	182	119
花と緑にあふれるまちをつくる	64	195	591	149	67	108	111
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	32	81	499	266	120	172	115
都市交通対策が進んだまちをつくる	28	77	432	319	200	120	109
身近な住環境が整備されたまちをつくる	57	126	534	223	123	115	107
雪に強いまちをつくる	36	78	308	362	307	90	104
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	22	35	503	153	87	355	130
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	30	48	552	166	104	261	124
市民活動が活発なまちをつくる	30	84	592	167	62	228	122
連携と交流が盛んなまちをつくる	37	96	548	163	46	269	126
評価システムによる行政運営を行う	29	50	500	146	75	361	124
効率的で効果的な行政運営を行う	28	49	466	153	88	379	122

「問59 クロス集計の結果（20代以下構成比）」

	満足割合	普通	不満割合
子育てしやすいまちをつくる	16%	49%	34%
高齢者が元気にくらせるまちをつくる	15%	49%	35%
自立と社会参加を推進するまちをつくる	17%	55%	29%
健康づくりが充実したまちをつくる	19%	57%	24%
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	28%	40%	31%
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	14%	53%	33%
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	21%	44%	35%
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	45%	42%	13%
観光を振興し活気のあるまちをつくる	32%	41%	27%
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	18%	47%	35%
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	12%	25%	63%
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	11%	31%	58%
生産性の高い農林業がいきづつまちをつくる	14%	56%	30%
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	18%	65%	17%
環境への負荷が少ないまちをつくる	21%	59%	21%
安全で安心できるまちをつくる	21%	53%	26%
情報化の進んだまちをつくる	15%	46%	38%
花と緑にあふれるまちをつくる	35%	54%	11%
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	10%	47%	43%
都市交通対策が進んだまちをつくる	8%	42%	50%
身近な住環境が整備されたまちをつくる	28%	51%	22%
雪に強いまちをつくる	13%	27%	61%
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	14%	60%	26%
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	18%	50%	32%
市民活動が活発なまちをつくる	17%	66%	17%
連携と交流が盛んなまちをつくる	23%	58%	19%
評価システムによる行政運営を行う	21%	54%	25%
効率的で効果的な行政運営を行う	17%	57%	26%

「問59 クロス集計の結果（30代構成比）」

	満足割合	普通	不満割合
子育てしやすいまちをつくる	16%	33%	51%
高齢者が元気にくらせるまちをつくる	9%	56%	35%
自立と社会参加を推進するまちをつくる	8%	61%	31%
健康づくりが充実したまちをつくる	15%	55%	30%
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	23%	48%	28%
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	16%	43%	40%
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	22%	41%	37%
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	43%	35%	22%
観光を振興し活気のあるまちをつくる	34%	32%	33%
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	15%	34%	51%
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	5%	22%	74%
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	4%	27%	69%
生産性の高い農林業がいきづくまちをつくる	4%	46%	50%
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	10%	66%	23%
環境への負荷が少ないまちをつくる	17%	61%	22%
安全で安心できるまちをつくる	15%	54%	31%
情報化の進んだまちをつくる	6%	50%	45%
花と緑にあふれるまちをつくる	29%	53%	18%
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	9%	48%	43%
都市交通対策が進んだまちをつくる	6%	39%	55%
身近な住環境が整備されたまちをつくる	17%	51%	32%
雪に強いまちをつくる	12%	19%	69%
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	6%	62%	33%
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	9%	50%	41%
市民活動が活発なまちをつくる	10%	65%	25%
連携と交流が盛んなまちをつくる	9%	66%	26%
評価システムによる行政運営を行う	5%	63%	32%
効率的で効果的な行政運営を行う	5%	57%	38%

「問59 クロス集計の結果（40代構成比）」

	満足割合	普通	不満割合
子育てしやすいまちをつくる	19%	50%	30%
高齢者が元気にくらせるまちをつくる	10%	55%	35%
自立と社会参加を推進するまちをつくる	9%	56%	36%
健康づくりが充実したまちをつくる	9%	63%	28%
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	15%	57%	28%
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	18%	50%	32%
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	19%	53%	29%
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	34%	51%	15%
観光を振興し活気のあるまちをつくる	23%	41%	35%
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	12%	39%	49%
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	7%	22%	71%
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	5%	29%	66%
生産性の高い農林業がいきづくまちをつくる	6%	41%	53%
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	13%	64%	22%
環境への負荷が少ないまちをつくる	17%	62%	21%
安全で安心できるまちをつくる	16%	60%	25%
情報化の進んだまちをつくる	10%	63%	27%
花と緑にあふれるまちをつくる	22%	62%	17%
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	13%	50%	37%
都市交通対策が進んだまちをつくる	11%	39%	50%
身近な住環境が整備されたまちをつくる	14%	54%	32%
雪に強いまちをつくる	10%	27%	63%
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	7%	55%	38%
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	6%	60%	35%
市民活動が活発なまちをつくる	9%	67%	24%
連携と交流が盛んなまちをつくる	19%	67%	14%
評価システムによる行政運営を行う	8%	69%	22%
効率的で効果的な行政運営を行う	9%	65%	27%

「問59 クロス集計の結果（50代構成比）」

	満足割合	普通	不満割合
子育てしやすいまちをつくる	12%	58%	30%
高齢者が元気にくらせるまちをつくる	11%	41%	48%
自立と社会参加を推進するまちをつくる	10%	47%	42%
健康づくりが充実したまちをつくる	7%	60%	33%
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	13%	59%	28%
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	13%	51%	36%
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	13%	58%	29%
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	31%	46%	23%
観光を振興し活気のあるまちをつくる	26%	36%	38%
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	11%	32%	56%
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	6%	26%	68%
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	5%	28%	67%
生産性の高い農林業がいきづくまちをつくる	6%	39%	55%
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	13%	62%	25%
環境への負荷が少ないまちをつくる	15%	61%	25%
安全で安心できるまちをつくる	17%	54%	29%
情報化の進んだまちをつくる	14%	51%	35%
花と緑にあふれるまちをつくる	22%	52%	27%
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	11%	46%	44%
都市交通対策が進んだまちをつくる	5%	42%	53%
身近な住環境が整備されたまちをつくる	12%	50%	39%
雪に強いまちをつくる	5%	26%	69%
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	6%	58%	36%
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	7%	55%	37%
市民活動が活発なまちをつくる	9%	65%	26%
連携と交流が盛んなまちをつくる	10%	67%	23%
評価システムによる行政運営を行う	8%	59%	33%
効率的で効果的な行政運営を行う	8%	55%	37%

「問59 クロス集計の結果（60代構成比）」

	満足割合	普通	不満割合
子育てしやすいまちをつくる	15%	61%	25%
高齢者が元気にくらせるまちをつくる	9%	48%	43%
自立と社会参加を推進するまちをつくる	10%	56%	34%
健康づくりが充実したまちをつくる	13%	62%	25%
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	16%	61%	23%
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	10%	66%	24%
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	12%	65%	23%
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	27%	54%	20%
観光を振興し活気のあるまちをつくる	21%	42%	38%
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	6%	41%	54%
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	7%	25%	68%
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	6%	30%	64%
生産性の高い農林業がいきづくまちをつくる	3%	43%	54%
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	9%	69%	22%
環境への負荷が少ないまちをつくる	17%	62%	21%
安全で安心できるまちをつくる	13%	63%	24%
情報化の進んだまちをつくる	10%	63%	27%
花と緑にあふれるまちをつくる	23%	54%	23%
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	10%	52%	38%
都市交通対策が進んだまちをつくる	10%	40%	50%
身近な住環境が整備されたまちをつくる	15%	48%	37%
雪に強いまちをつくる	8%	32%	60%
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	7%	67%	26%
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	6%	71%	23%
市民活動が活発なまちをつくる	8%	65%	27%
連携と交流が盛んなまちをつくる	12%	61%	27%
評価システムによる行政運営を行う	7%	64%	28%
効率的で効果的な行政運営を行う	9%	61%	30%

「問59 クロス集計の結果（70代構成比）」

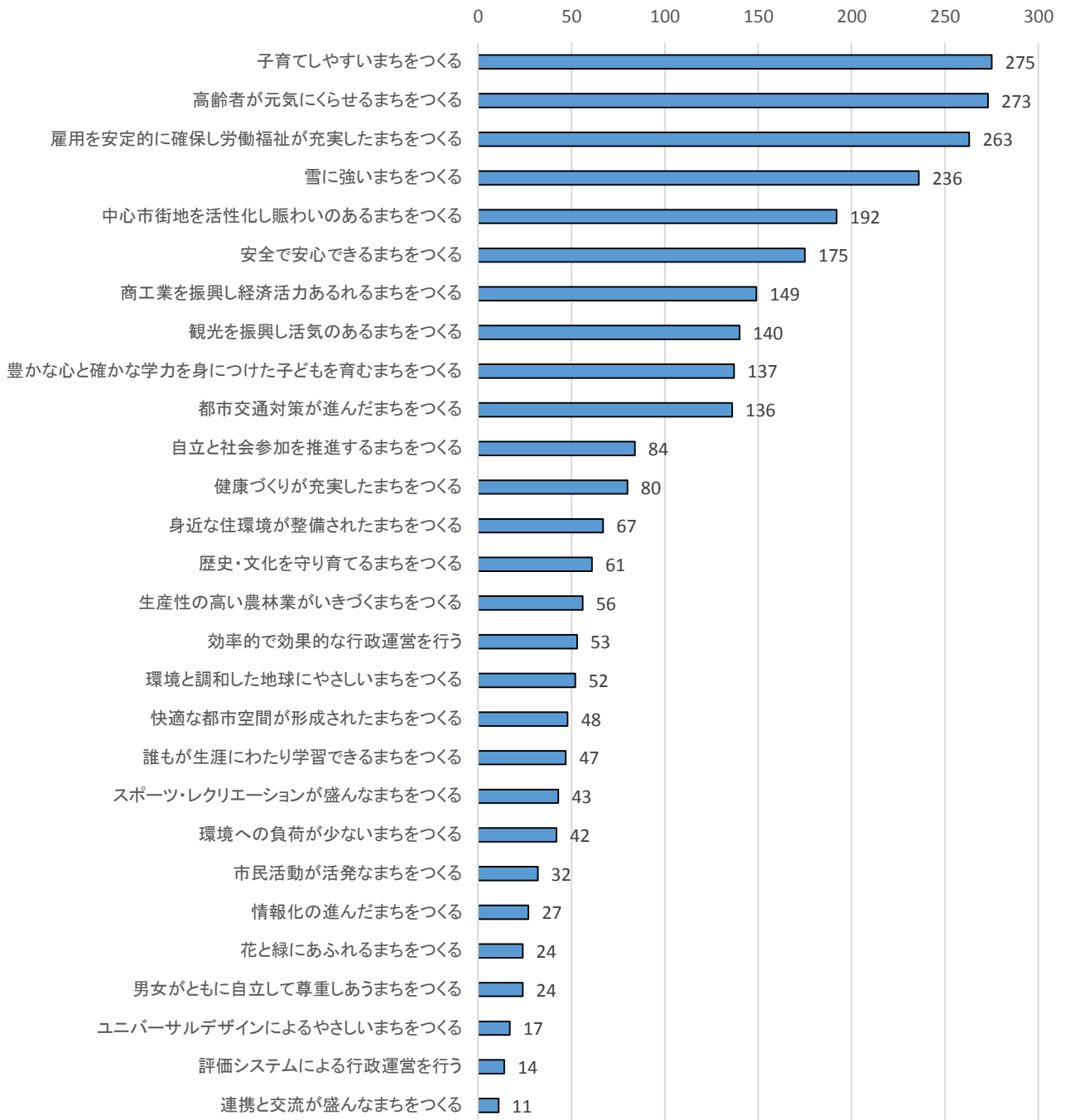
	満足割合	普通	不満割合
子育てしやすいまちをつくる	14%	65%	21%
高齢者が元気にくらせるまちをつくる	17%	51%	32%
自立と社会参加を推進するまちをつくる	13%	57%	30%
健康づくりが充実したまちをつくる	16%	67%	17%
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	14%	67%	19%
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	14%	66%	20%
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	14%	67%	19%
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	27%	58%	15%
観光を振興し活気のあるまちをつくる	21%	49%	30%
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	8%	46%	46%
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	7%	32%	60%
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	6%	34%	60%
生産性の高い農林業がいきづくまちをつくる	8%	40%	53%
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	18%	63%	19%
環境への負荷が少ないまちをつくる	28%	57%	15%
安全で安心できるまちをつくる	20%	58%	22%
情報化の進んだまちをつくる	14%	57%	29%
花と緑にあふれるまちをつくる	23%	59%	19%
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	11%	52%	36%
都市交通対策が進んだまちをつくる	11%	45%	44%
身近な住環境が整備されたまちをつくる	19%	52%	29%
雪に強いまちをつくる	12%	33%	54%
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	9%	65%	26%
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	10%	61%	28%
市民活動が活発なまちをつくる	18%	55%	28%
連携と交流が盛んなまちをつくる	18%	53%	29%
評価システムによる行政運営を行う	12%	56%	32%
効率的で効果的な行政運営を行う	9%	55%	36%

「問59 クロス集計の結果（80代以上構成比）」

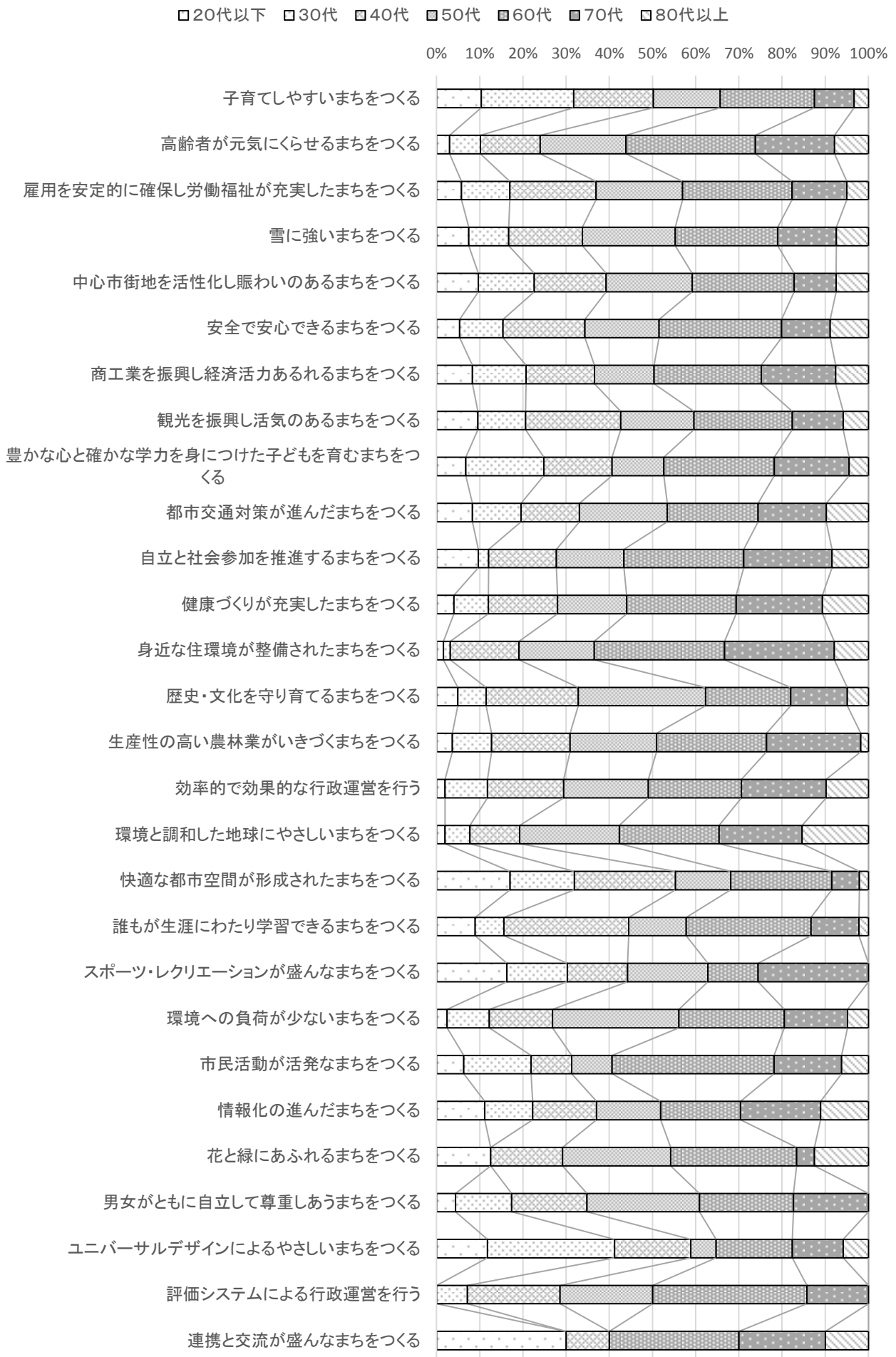
	満足割合	普通	不満割合
子育てしやすいまちをつくる	13%	68%	19%
高齢者が元気にくらせるまちをつくる	26%	46%	28%
自立と社会参加を推進するまちをつくる	21%	52%	27%
健康づくりが充実したまちをつくる	23%	60%	17%
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	25%	59%	16%
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	23%	62%	14%
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	31%	54%	15%
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	42%	43%	15%
観光を振興し活気のあるまちをつくる	34%	40%	26%
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	24%	42%	34%
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	17%	30%	53%
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	16%	25%	59%
生産性の高い農林業がいきづくまちをつくる	20%	34%	46%
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	23%	63%	14%
環境への負荷が少ないまちをつくる	29%	56%	15%
安全で安心できるまちをつくる	28%	51%	20%
情報化の進んだまちをつくる	13%	62%	25%
花と緑にあふれるまちをつくる	26%	54%	20%
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	18%	51%	31%
都市交通対策が進んだまちをつくる	19%	37%	44%
身近な住環境が整備されたまちをつくる	26%	44%	29%
雪に強いまちをつくる	15%	27%	58%
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	0%	78%	22%
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	14%	70%	16%
市民活動が活発なまちをつくる	23%	59%	19%
連携と交流が盛んなまちをつくる	19%	57%	24%
評価システムによる行政運営を行う	16%	66%	18%
効率的で効果的な行政運営を行う	18%	66%	16%

問60 今後のまちづくりの重点政策について伺います。問59の①から⑭までの政策のうち、市として重点的に取り組むべきと思う政策を選んで、その番号をご記入ください（〇は3つまで）

「子育てしやすいまちをつくる」、「高齢者が元気にくらすまちをつくる」、「雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる」、「雪につよいまちをつくる」に 200件を超える回答があり、重点的に取り組むべき政策と思っている方が多い結果となりました。



「問60 クロス集計の結果（年齢別構成比グラフ）」



「問60 クロス集計の結果（年齢別内訳）」

	20代 以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代 以上
子育てしやすいまちをつくる	28	58	50	42	59	25	9
高齢者が元気にらせるまちをつくる	8	19	37	53	80	49	21
雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる	15	29	52	52	66	33	13
雪に強いまちをつくる	17	21	39	49	54	31	17
中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる	18	24	31	37	44	18	14
安全で安心できるまちをつくる	9	17	32	29	48	19	15
商工業を振興し経済活力あるまちをつくる	12	18	23	20	36	25	11
観光を振興し活気のあるまちをつくる	13	15	30	23	31	16	8
豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる	9	24	21	16	34	23	6
都市交通対策が進んだまちをつくる	11	15	18	27	28	21	13
自立と社会参加を推進するまちをつくる	8	2	13	13	23	17	7
健康づくりが充実したまちをつくる	3	6	12	12	19	15	8
身近な住環境が整備されたまちをつくる	1	1	10	11	19	16	5
歴史・文化を守り育てるまちをつくる	3	4	13	18	12	8	3
生産性の高い農林業がいきづつまちをつくる	2	5	10	11	14	12	1
効率的で効果的な行政運営を行う	1	5	9	10	11	10	5
環境と調和した地球にやさしいまちをつくる	1	3	6	12	12	10	8
快適な都市空間が形成されたまちをつくる	8	7	11	6	11	3	1
誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる	4	3	13	6	13	5	1
スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる	7	6	6	8	5	11	0
環境への負荷が少ないまちをつくる	1	4	6	12	10	6	2
市民活動が活発なまちをつくる	2	5	3	3	12	5	2
情報化が進んだまちをつくる	3	3	4	4	5	5	3
花と緑にあふれるまちをつくる	3	0	4	6	7	1	3
男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる	1	3	4	6	5	4	0
ユニバーサルデザインによるやさしいまちをつくる	2	5	3	1	3	2	1
評価システムによる行政運営を行う	0	1	3	3	5	2	0
連携と交流が盛んなまちをつくる	3	0	1	0	3	2	1